

従業員用定額減税対象者判定シート

あなたの定額減税判定

あなた(給与所得者ご本人)が 6 月からの月次の定額減税の対象であるか判定を行います。
以下の設問にお答えください。

問1. あなたは、控除等申告書を提出してありますか？

はい

いいえ

定額減税の対象では
ありません。

提出をお忘れの場合は、
至急提出をしてください。



「はい」の場合は「問2」へ進む

問2. あなたは、国内居住者ですか？

はい

いいえ

定額減税の対象では
ありません。



「はい」の場合、「答」へ進む

答. あなたは定額減税の控除対象です。

以降の配偶者と扶養親族の判定を行ってください。

あなた(給与所得者本人)が対象外となった場合は、

配偶者、扶養親族も対象外となりますので、以降の判定は不要です。

配偶者の定額減税判定

あなたの配偶者が定額減税の対象であるか判定をします。

以下の設問にお答えください。

問1. あなたには、配偶者がいますか？

はい

いいえ

定額減税の対象では
ありません。



「はい」の場合は「問2」へ進む

問2. 配偶者の本年中の所得の見積額は48万円以下ですか？

はい

いいえ

本年中の所得の見積額が 48 万円以
下とは、収入にすると 103 万円以下
のことをいいます。

定額減税の対象では
ありません。



「はい」の場合は「問3」へ進む

問3. 配偶者は国内居住者ですか？

居住者

非居住者

定額減税の対象では
ありません。



「居住者」の場合は「問4」へ進む

問4. 提出した扶養控除等申告書の「A 源泉控除対象配偶者」欄には
配偶者について記入がありますか？

ある

ない



「答①」を参照



「答②」を参照

答

① 定額減税の控除対象者です。

② 定額減税の控除対象者です。

ただし、「源泉徴収に係る定額減税のため
の申告書」の提出が必要です。

扶養親族の定額減税判定

あなたの扶養親族が定額減税の対象であるか判定を行います。

以下の設問にお答えください。

問1. その扶養親族は国内居住者ですか。

居住者

非居住者

定額減税の対象では
ありません。



「居住者」の場合は「問2」へ進む

問2. その扶養親族の本年中の所得の見積額は48万円以下ですか？

はい

いいえ

本年中の所得の見積額が48万円以下とは、収入にすると103万円以下のことをいいます。

定額減税の対象では
ありません。



「はい」の場合は「問3」へ進む

問3. その扶養親族について扶養控除等申告書に記入してありますか。

はい

いいえ

「はい」の場合、
「答①」をご覧ください。

「いいえ」の場合、
「問4」へ進む

問4. その扶養親族は、配偶者や他の所得者の扶養控除等申告書に
記載されていませんか？

記載されていない

記載されている



「記載されていない」の場合、
「答②」をご覧ください。



答

① 定額減税の控除対象者です。

② 定額減税の控除対象者です。

ただし、扶養親族の情報を「扶養控除等申告書」に
記入し直すか、「源泉徴収に係る定額減税のため
の申告書」の提出が必要となります。

定額減税の控除対象
ではありません。

その扶養親族は、
扶養控除等申告
書に記載した配偶
者または他の所得
者のもとで定額減
税の対象者として
取り扱われます。

定額減税額の確認

上記判定用シートにて、定額減税対象となった総人数を求めます。

求めた人数に30,000円を乗じた金額が月次減税におけるあなたの定額減税額となります。

(A) 本人定額減税該当

対象の場合は1を記入してください。

(B) 配偶者定額減税該当

対象の場合は1を記入してください。

(C) 扶養親族定額減税該当

人

定額減税対象となる人数

$$(A) + (B) + (C) = (D)$$

人

あなたの定額減税額

$$(D) \times 30,000 \text{ 円} =$$

円

部署

お名前